



町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

競い合い 高め合う 交通安全

第52回御船地区交通安全子ども自転車大会

第52回御船地区交通安全子ども自転車大会が6月16日、嘉島町民体育館で開催され、御船警察署管内の各町から、当町の広安西小学校を含む3校が出場しました。

広安西小チームは昨年の優勝に続くため、学科テストと実技テストに臨みましたが、惜しくも2位でした。また、個人の部では、前田大介くんが2位になりました。

この大会は、交通知識の向上と実践を通し、交通安全についての教育効果を一層高め、交通事故を防止しようと毎年開催されています。



左から村上瑠清くん、前田くん、貝川玲奈さん、北川慧くん(ともに5年)



役場を訪れた、左から森川さん、北森さん、渡邊さん

きれいな花を観て疲れを癒してね

小池秋永地域資源保全チームが花菖蒲を贈る

小池秋永地域資源保全チームの女性たちを主体に組織する“花みずき”のメンバーが地区内の農地に植えた花菖蒲の花を町の施設などに贈りました。

「皆さんに癒しを届けたい」と、たくさんの花を携えて役場を訪れたのは、北森廣美さん、森川征子さん、渡邊幹子さんの3人。北森さんは、「農地を守る活動を知ってもらいたい、また、活動を地域のコミュニティーづくり、安らぎのある環境づくりのために役立てたいとの思いで花菖蒲を植えています」と笑顔で話しました。

待ち望んだ再建への道 ここから

田原地区の買取型災害公営住宅整備事業

6月6日に田原地区で、益城町買取型災害公営住宅整備事業の安全祈願祭が行われました。

祈願祭は、厳粛なムードの中、津森神宮の甲斐喜三男宮司によっておよそ1時間をかけて執り行われました。

地鎮の儀では、西村町長と事業者代表の有限会社松本工務店・松本倫明代表取締役が、それぞれ鍬と鋤を持ち、「えいっ」という掛け声とともに用意してある砂山を起こし、ならしました。田原地区の災害公営住宅は、平成31年1月中に入居できるよう完成を目指します。



威勢の良い掛け声とともに砂山を起こす西村町長

Best Smile
今月のベスト笑顔

